

やさしい社会を明石から

～地方から日本を変える～

明石市長 泉房穂

(元衆議院議員・弁護士・社会福祉士)



明石が今、熱い



日本標準時子午線

東経135度

時のまち

子午線上に建つ
明石市立天文科学館



海のまち

明石鯛
明石焼



歴史のまち

人口	約30万人
面積	約50km ²



世界最長の明石海峡大橋



開催決定!
第41回
全国豊かな
海づくり大会
in 明石

明石城はさくらの名所

明石市独自の **5** つの **無料**

- 1 **医療費** **高校生** (18才)まで
- 2 **給食費** 中学生
- 3 **保育料** **第2子以降の全員**
- 4 **遊び場** 親子とも
- 5 **おむつ** 満1歳まで (**宅配**も)

2020年7月から
さらに拡充

すべて
所得制限
なし

すべて
自己負担
なし

まちの好循環

出生率
1.70

人口
9年連続増

+13,000人

人口

来街者
7割増

にぎわい

91.2%
の市民が
住みやすい

安心

商業地地価
7年連続上昇

子育て支援

施策

財源

市税収入
7年連続増

+30億円

5つの無料化など

明石市のコロナ対策 3つのポイント

(1) 生活支援

困っている市民に 寄り添うのが
行政の使命・役割

(2) 感染対策

“ 権限 ” なくとも “ 責任 ” を果たす

(3) ワクチン

- ▶ 合理的配慮
- ▶ 差別禁止

(1) 生活支援

明石市独自の20の支援策

1 個人商店に**家賃**
上限100万円を緊急支援

2 学生に**学費**
上限100万円を緊急支援

3 ひとり親家庭に
5万円上乘せ×2回

4 こどもの**養育費**
緊急立替 5万円

5 高校進学**奨学金**
給付型 66万円

6 子育て世帯に
児童扶養手当1万円上乘せ

7 **赤ちゃん**応援
給付金 10万円

8 **未就学児**に
絵本の宅配便

9 **テイクアウト・デリバリー**
こども食堂

10 **生理用品**
サポート

きんもくせい
プロジェクト



明石市独自の20の支援策

11 生活困窮者に
10万円 先行支給

13 水道 基本料金
6か月分の無料化

15 認知症家庭
サポート交付金 3万円

17 3割おトク商品券
11万冊発行

19 あかし支え合い基金
創設

12 市税 納付期限を
延長

14 生活見守り
サポート券 5千円

16 高齢者・障害者
サポート券 1万円

18 飲食店 感染症対策
助成金 5万円

20 明石市コロナ条例
制定



汗と知恵で、市民の暮らしを全力で支えます



連載 17

「市民の暮らしを全力で支えます」——「広報あかし」5月1日号の表紙に力強く記された。この言葉通り、兵庫県明石市は新型コロナ対応として学生や個人商店、生活困窮者などに対する独自の支援策を実施。泉房穂市長は、市民の悲痛な声を受け止めた職員が汗と知恵で応えてきたと話す。

兵庫県明石市長
泉 房穂

いずみ・ふさほ / 1963年明石市生まれ。東京大学教育学部卒業後、日本放送協会(NHK)入局。衆議院議員秘書を経て、司法試験に合格。弁護士、社会福祉士、衆議院議員などを経て2011年4月の明石市長選に出馬、初当選(現在3期目、当選回数4回)。特技は柔道(三段)、手話(手話検定二級)。

『月刊ガバナンス』2020.8号

[DATA]

明石市・SDGs未来安心都市。「こどもを核としたまちづくり」を掲げ、7年連続人口増のまち。人口29万9625人、世帯数12万9672(7月1日現在) / 面積49.42km² / 産業別就業人口比率①1.1②26.9③71.9(15年国調) / 一般会計当初予算額1137億8283万円(20年度) / 財政力指数0.80 / 実質公債費比率2.8 / 経常収支比率94.4 / 人口1000人当たり職員数5.98 (以上、19年策)

『明石市独自のコロナ対策』に高い評価!

独自の支援策で話題 明石・泉市長生出演

明石市の新型コロナ対策支援

<p>経済 (およそ2億円)</p> <p>個人事業主に上限100万円を融資(無利子・無担保) 4/24 融資スタート</p>	<p>子育て支援 (およそ1億7000万円)</p> <p>“ひとり親家庭”に対し児童扶養手当に加え5万円支給 5/11に支給</p>	<p>医療 (およそ1億9000万円)</p> <p>外来診療体制の充実 PCR検査機の購入 5/7から稼働予定</p>
--	--	---

各メディアが注目! 大きな話題に!

8:45 滋賀北部 21℃

支援 地方自治体 独自の迅速な対応とは? 「困っている人」への取り組み

明石市 泉房穂市長

市民から預かっているお金(基金)は市役所が貯金していてもしょうがない

話題 地方自治体 独自の支援・対策

新型コロナウイルスに負けるな

地方自治体 独自の支援対策

兵庫県明石市(人口約30万人)

<p>個人商店に 賃料2か月分融資 (最大100万円)</p>	<p>ひとり親家庭に 5万円支給</p>	<p>生活困窮者に 10万円支給</p>
---	--------------------------	--------------------------

市民のためであれば市議会と一緒にやれることはどんどんやっていく今は思い切った大胆な判断が必要

泉房穂 明石市長

(2) 感染対策

市民の暮らしと健康を全力で支えます

あかし保健所

コロナ対応

保健所の人員を増員

相談体制

専門相談窓口を複数設置。



明石市コロナワクチン
専用ダイヤル

検査体制

1日最大 300 件程度



診療・入院

病床数を増床

受け入れ体制を強化

医師を確保

在宅療養者へ訪問診療

在宅療養者への支援

官民連携

明石市ウィズコロナ
官民連携会議の開催



明石市のコロナ対応

～ 権限なくとも 責任を果たす ～

病床 **6倍増** (市民病院フル稼働
14民間病院の協力)

医師 保健所2名+**民間20名**体制

担当職員 **5倍増** 14名→**71名**

(3) ワクチン接種

合理的
配慮

障害者 特設会場
認知症 同行支援

差別禁止

条例制定

接種しない方 への配慮

合理的配慮

～ やさしいまちづくり の一環 ～

1 障害者 特設会場の開設 ～ 明石市民病院に

- ▶ **専門医**や**専門職**（手話通訳者,要約筆記者等）などが当事者の個々の特性に応じて丁寧に対応

※「明石市障害者配慮条例」に基づく**合理的配慮**の具体化として

2 認知症 本人と家族への支援

- ▶ **本人**が接種する場合：**同行付き添い**支援など
- ▶ 家族が接種で留守にする場合：**在宅見守り支援**など

※ **明石市独自の「認知症あんしんプロジェクト」**の拡充
（診断費用無料化、在宅支援金支給、無料宅食、無料ショートステイなども

ポイント1 総合的支援

+ ワクチン接種での **合理的配慮** を追加

障害、高齢その他の理由により ワクチン接種を受けることに
困難、不安等を感じている市民 の意向を尊重し、特性に応じた
合理的配慮を行うことにより、希望する全ての市民が安心して
ワクチン接種を受けられる環境を整備

ポイント2 差別的取扱いの禁止

+ ワクチンでの **差別禁止** を追加

ワクチン接種を受けていない人への誹謗中傷や差別を禁止
するだけでなく、被害者の意志を尊重し、救済を図るための
支援を行う



※ 2020年 7月までパブリックコメントを受付 ⇒ 9月市議会で改正

明石市における 3つの発想の転換

～ ① 上から

② 一律

③ これまでどおり

の時代は終わった ～

⇒ 市民目線 で 地方ごと に

新しい政治 に 挑戦

①

上から

お上意識



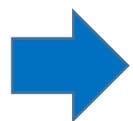
自治意識

上から目線
行政目線

地域目線
市民目線

市民に近いのは国よりも地方

(国民の願い 叫び声が 近くで聞こえる)



国の動きを待つことなく

地方こそがリーダーシップを発揮すべき

②

一律

横並び主義



地域の特性

全国一律

それぞれの判断

同じであるべき

違って構わない

どの町も隣町と同じ 我が町ではない

(感染状況も 市民ニーズも 同じではない)



国は地方に **権限を委譲** し

地方はその責任を果たすべき

③

これまでどおり

前例主義



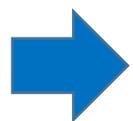
新しい政治

これまでどおり
ゆっくり
丁寧に

時代状況に即し
スピード感を持って
臨機応変に

昨日と同じ明日ではない

(いつまでも昭和や平成のままではない)



政治家には

新しい社会をつくりだす**責任**がある

やさしい社会

を

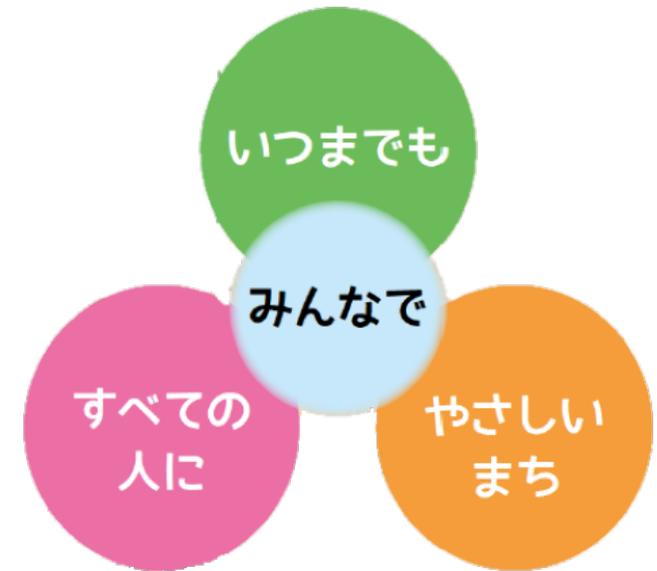
明石から

やさしい社会とは

お互いに 助けあい 支えあう

あたりまえの社会

やさしいまち は 強いま
ち



明石から

とは・・・

●
国を待つことなく

先駆性

● ●
明石から始める

明石だけでなく

普遍性

● ●
明石から全国に広げる